

無題

【ご意見】（令和7年3月31日受付）

市の税収を安定させる為に上山田～更埴地域に在る会社の取引先を良く調べ、正確な税の申告をする様に指導してほしい。

又、市議会議員を人口減少に合わせて自動的に減員する法案を通してほしい。

市の職員も人口減に合わせてください。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答】

【適正な課税について】 担当 税務課
（市民税について）

市内に事業所を有する法人等に対し、法人市民税の課税客体を正確に把握し、未申告調査を実施するなど適正かつ公平な課税を行い、税収を確保してまいります。

（固定資産税について）

例年市報により市内に償却資産を所有する事業者に対し申告を促しております。また税務署と連携を図ることで、申告対象となる資産を所有する事業者を把握し、未申告の事業者に対しては申告義務がある旨を通知するなどの方法により、適正かつ公平な課税を行い、税収を確保してまいります。

【議員定数について】 担当 議会事務局

議員定数は、令和2年7月の市議会議員選挙より22人から2名削減し、現在20名となっております。

議員の数は、地域の声を反映し、住民の多様なニーズに応えるための重要な要素で、地域の声をしっかりと受け止めるためには、一定の議員数が必要となることから、議員数の削減が必ずしも議会の効率化や住民サービスの向上につながるとは考えておりません。

しかし、お寄せいただいたご意見のように人口減少が進む中での適正な人数については、引き続き研究してまいります。

【職員数について】

少子高齢化対策や防災対策など行政需要は多様化・複雑化しておりますが、業務の見直しや事務の効率化を図りながら、職員の計画的な採用及び適正な定員管理を行ってまいります。

担当 総務課